

Press Release(H28/8/19)

乗鞍岳で「クーポン付きガチャガチャ事業」を実施

～岐阜大学地域科学部の学生が乗鞍の地域資源の保全と観光振興を目指して社会実験を行います～



岐阜大学地域科学部（三井研究室）では、2012年から、地域振興と自然保護の観点から、乗鞍を活かした地域活性化策に関する調査研究を行っており、今年度は、自転車（ヒルクライム）来訪者を対象とした観光振興策として、小型自動販売機（ガチャガチャ）を用いた社会実験「クーポン付きガチャガチャ事業「乗鞍だけガチャ」」を実施します。

1回200円で購入できるカプセルの中には、乗鞍登頂の記念品缶バッチ・山頂の飲食等に使用できるクーポン・自転車走行のマナー啓発チラシが入っており、登頂の記念となるだけでなく、周辺施設を積極的に利用してもらうことにもつながると考え、学生が主体となって実施するものです。

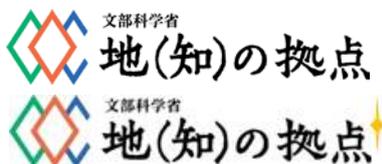
この取り組みは、岐阜大学が着手している「地（知）の拠点整備事業（COC（Center of Community）事業）」の地域貢献及び「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+事業）」の地域産業の活性化に貢献できる人材育成の一環として、地域や産業界と連携して行うものです。本事業は高山市、飛騨乗鞍観光協会、乗鞍国際観光(株)、(株)乗鞍山頂銀嶺荘、乗鞍自動車利用適正化協議会にも協力をいただいています。

本社会実験の後には、これまで調査結果も踏まえて「ぎふフューチャーセンター（市民と語り合う場）」を開催し、多様な人たちと議論し、社会実験の成果を作成して高山市へ提案します。

については、本事業について、取材いただけますようお願いいたします。

【 社会実験 クーポン付きガチャガチャ事業「乗鞍だけガチャ」 】

- 実施期間：平成28年8月21日（日）～10月30日（日）
- 実施場所：岐阜県高山市丹生川町岩井谷乗鞍岳
（ガチャガチャ設置箇所）乗鞍岳畳平バスターミナル入口前、
乗鞍山の宿銀嶺荘前、平湯峠ゲート小屋前
- 事業目的：観光振興及び入山協力費徴収の可能性の模索
- 実施体制：主催 国立大学法人岐阜大学、高山市
（代表者：岐阜大学地域科学部 教授 三井 栄）
協賛 飛騨乗鞍観光協会、乗鞍国際観光(株)、(株)乗鞍山頂銀嶺荘
後援 乗鞍自動車利用適正化協議会



【問い合わせ】

<ガチャガチャ、乗鞍地域研究に関すること>

岐阜大学地域科学部 （担当 三井） 電話：058-293-3303

<COC, COC+事業, フューチャーセンターに関すること>

岐阜大学地域協学センター （担当 松林） 電話：058-293-3885